

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成19年8月9日(2007.8.9)

【公開番号】特開2006-290735(P2006-290735A)

【公開日】平成18年10月26日(2006.10.26)

【年通号数】公開・登録公報2006-042

【出願番号】特願2006-105864(P2006-105864)

【国際特許分類】

C 05 C	9/00	(2006.01)
C 05 B	15/00	(2006.01)
C 05 C	3/00	(2006.01)
C 05 D	1/00	(2006.01)
C 05 D	5/00	(2006.01)
C 05 D	9/02	(2006.01)
C 05 G	1/00	(2006.01)

【F I】

C 05 C	9/00	
C 05 B	15/00	
C 05 C	3/00	
C 05 D	1/00	
C 05 D	5/00	
C 05 D	9/02	
C 05 G	1/00	A

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月27日(2007.6.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0043】

配合3では、 $1,200 \text{ kg}$ のトウモロコシ用SV肥料を施用し、そのコストは $1,400 \times 1.2 = 1,680$ 元であり、堆肥のコストは $1,125$ 元であるため、合計は $2,805$ 元である。生産物の価格は $1 \text{ 元} \times 10,100 = 10,100$ 元である。投入-産出比は $1 : 3 : \underline{6}0$ である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0046

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0046】

配合間(inter-arrangement)では、 $F = 187.09 > F_{0.01} = 6.99$ であるため、配合間の差は非常に明白であったが、繰り返し間(inter-repeat)では、 $F = 0.13 < F_{0.05} = 3.86$ であって、繰り返し間の差は明らかではなかった。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0057

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0057】

(111) ジャガイモでの試験におけるヘクタール当たり収量を表12に示した。

## 【表12】

ジャガイモでの実験における各区画のヘクタール当たり収量

試験した 配合	生産量(kg/hm <sup>2</sup> )					増加率 (%)
	繰り返し1'	繰り返し2'	繰り返し3'	繰り返し4'	平均	
供試肥料	9620	9140	9040	9960	9440	15.89
供試肥料 +堆肥	16720	17420	16960	16900	17000	53.29
通常の肥料	15080	14460	14720	15340	14900	46.71
対照	8020	7880	7580	8280	7940	